



たつだ



No, 7
令和6年10月9日
文責 穴井

【校訓】 健康 誠実 協力

自分も周りの人も大切にし、笑顔あふれる龍田小学校をつくろう ~人と言葉と命を大切に~

今日の全校朝会では、以下のようなことについてお話ししました。

11月は「心かがやけ月間」といって、「感謝・感動する心」「郷土を愛する心」「命を大切にできる心」「思いやりの心」等、豊かな心をはぐくむ月間です。そして“自分を大切にできる”“周りの人を大切にできる”ということについて、しっかり考えましょう”という月です。

では、クイズです。皆さんが生まれて、最初におうちの人からもらったプレゼントは何でしょう。それは、「名前」です。皆さんには一人一人に名前がありますね。その名前は、おうちの人から「こんな子になって欲しい」と願いを込め、一生懸命考えて付けられました。中には、生まれてくるのが楽しみで、生まれる前から考えておられたおうちの人もいらっしゃるかもしれません。皆さんはおうちの人にとって宝物なのです。素敵な名前をプレゼントして、宝物のように育てていらっしゃるのです。

そのような宝物の皆さんも少しずつ成長して、今は小学生になりました。皆さんは自分のことが好きですか。次のように思っている人はいませんか。

「勉強が苦手だな」「運動が苦手だな」「(自分は)すぐに怒ってしまう」「人前で話すのが苦手」「みんなはできるのに、自分はできない」

このような理由で、「自分を好きになれない」「自信がない」と思っている人がいるかもしれません。

でも、私はこう思います。「人間だもの、誰だって苦手なことのひとつや二つはある。怒ってしまうことだってある。かっとなることだってある。そこは少しずつ我慢することを覚えていけばいい。そもそも、同じ人間なんていない。人それぞれ違うのが当たり前。みんな違って、みんないいし、誰にでもいいところが必ずある。」と。

だから、皆さんには自分のことを嫌いにならず、大切に思っていて欲しいのです。おうちの人にとって、皆さんは大切な人です。先生たちにとっても大切な人です。また、同じように、あなたの席の隣の人、クラスみんなも大切な人です。だから、自分を大切に、そして友達や周りの人を大切にできる人になって欲しいと思います。

最後に、お友達や周りの人を大切にする方法を、2つ話します。

まずは「言葉づかい。」相手が嬉しくなる言葉を使うことが大事です。「ありがとう」「手伝おうか」「私が〇〇しとくよ」「一緒に〇〇しよう」など、ふわふわ言葉がたくさんありますね。

次に、友達の「いいところ探し」をすること。誰にでもいいところが必ずあります。欠点や苦手なことを探すのではなく、自分や友達のいいところに目を向けてほしいと思います。

「うれしくなる言葉」を使う、「いいところを探す」この2つをがんばって、「自分も周りの人も大切にし、笑顔あふれる龍田小学校」をみんなで作っていきましょう。

友達のいいところを探している2年生です。



クラスマッチの後、対戦した相手チームのいいところを発表している6年生です。

